

図書館がさらに使いやすく 生まれかわります！

市立の図書館・図書室のシステムを統合し、
検索・予約・貸出・返却・情報発信を一元管理します。

ますます便利になる鳥取市の図書館を
どんどんご利用ください！

本市では、今年度、中央図書館と地域図書館（用瀬・気高）、そして6つの中央公民館図書室のコンピュータシステムを統合します。さらに、図書館の蔵書については、県内初となる「アイシー」タグでの管理を始めます。

これは、平成17年度に策定した「鳥取市図書館整備計画」に基づいたもので、すべての施設と蔵書を一つのコンピュータシステムで管理し、図書館業務の一体化を図ります。

これにより、システム統合後は、台併により9つとなった本市の図書館・図書室の全蔵書、約40万冊が市民の共有財産として活用でき、地域格差がなくなります。また、事務処理が迅速になるとともに、レファレンス・サービス（調査・研究の援助、資料相談）などの相談業務も拡充します。

さらに、従来のサービスに加え、全国の図書館ネットワークやインターネットなどを通じた高度な情報提供も可能になります。日々の生活を豊かにし、仕事に関するアイデアの提供、また、学校や各種団体への支援機能も發揮できる「地域の情報拠点」をめざして、本市の図書館が生まれかわります。